

11 月 登米市部長等連絡調整会議 要旨

日 時 令和3年11月5日（金）

午前10時から

場 所 迫庁舎 2階 大会議室

1 令和3年度「市民参加の新たな森林づくり・秋」植樹祭について

■資料1に基づき説明

11月8日月曜日の午前10時より、米川生産森林組合の管理する森林において秋の植樹祭を開催。米川小学校のみなさんとヤマザクラ等の広葉樹100本の植樹とどングりの種まきを行い、植樹後には木工教室を行う予定としている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模縮小して開催する予定だが、平成30年から登米市有林森林吸収J-VERプロジェクト事業を積極的に活用していただき、本市の森林に多大なる貢献をいただいている気仙沼市の八葉水産の皆様も参加いただく予定となっている。

2 令和3年度登米市防火ポスターコンクール表彰式の開催について

■資料2に基づき説明

平成17年度から開催しており、毎年市内の小中学生から多くの作品を応募いただいている。今年度は小学校から144点、中学校から99点、計243点の応募があり、厳正な審査の結果、入選作品を決定させていただいた。

日時は11月13日土曜日の11時から消防防災センターにおいて、優秀賞以上の12名の方を表彰するもの。なお、消防長賞の2点のうち佐沼小学校の松永さんの作品については11月9日から始まる「秋の火災予防運動の防火ポスター」として、津山中学校の熊谷さんの作品については令和4年3月1日から始まる「春の火災予防運動の防火ポスター」として、市内の事業所等に掲示させていただく予定としている。

3 登米市環境保全米活用食育推進事業について

■資料3に基づき説明

本市の小中学校、幼稚園給食の米飯には登米市産の環境保全米を使用しているが、この度登米総合産業高校農業科作物専攻班の生徒が栽培した令和3年産環境保全米を県の食育推進月間に合わせ、市内学校給食に提供するもの。また、同校の生徒が米の栽培などに対する思いなどを自らが撮影・編集したDVDや食育推進月間に関するポスターを作成し、食育の事業に活用していただくために配布するもの。環境保全米ひとめぼれは550kg、約5,700食となっており、今月16日以降各給食センターで順

次提供する。

登米総合産業高校農業科作物専攻班については、これまでの4半世紀の環境保全米への取組が高く評価され、本年、JA宮城中央会主催の第11回オリザ賞の大賞を受賞しているため、そのことについても紹介させていただく。

4 令和3年度第63回水道週間作品コンテスト入賞者表彰式の開催について

■資料4に基づき説明

水道週間行事として、作文・図画等の作品コンテストを行っているが、入賞者表彰式を11月30日火曜日の午後4時から中田農村環境改善センターで行う。作品コンテストには全部で761作品の応募があり、59作品を日本水道新聞社主催の全国懸賞に出品していたが、作文中学生の部で厚生労働大臣賞となる特選の受賞と入選を果たした。入賞作品については授賞式終了後、上下水道部のHPに掲載するほか、12月1日から7日までイオンタウン佐沼で展示を行う。

5 下水道キャラクターの愛称決定について

■資料5に基づき説明

123件の応募があり、先月25日に開催した上下水道事業運営審議会において、選考していただいた結果、水を守ると書いて「水守(みもる)」と決定した。選考の際には、下水道キャラクターは下水道の普及促進や適正利用の啓蒙を行う際に活用することを予定しているため、その際に取り組みが水を守ることに繋がるというイメージを持っていた名称であったことが評価され選考に至ったもの。なお、この名称で応募した、米山町の早坂洋美さんに対しては水道週間作品コンテスト受賞者表彰式と併せて表彰式を行う。

6 みやぎ県北高速幹線道路現場見学会「佐沼工区ウォーキング」の開催について

■別添資料に基づき説明

佐沼工区が完成間近であることから、佐沼工区の約3.6kmを自由に見学することができる「佐沼工区ウォーキング」を県土木事務所・東部土木事務所・登米地域事務所、市の主催により開催するもの。12月4日土曜日に午前の部、午後の部に分けて開催。応募期間については、すでに行っており、11月15日月曜日まで、応募定員は午前・午後それぞれ200名の計400名で、定員となり次第締め切りとなっているが、多少多くとも可能な限り受け入れたいと考えている。応募については県のHPから電子メールでの申し込みのみで、FAXや電話での申し込みは受け付けていない。